



2024年8月21日

各 位

会 社 名 SBI レオスひふみ株式会社
代表者名 代表取締役 会長兼社長 グループ CEO 藤野 英人
(コード：165A、東証グロース市場)
問合せ先 常務取締役 グループ CAO 岩田 次郎
(TEL. 03-6311-6799)

配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、新たな配当方針を策定したことにより、2024年5月8日に公表いたしました2025年3月期の配当予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は、これまで親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向 30%以上を目標に中間配当及び期末配当として年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としておりましたが、今期より親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向を 50%以上として利益成長による増配を基本線としつつ、当社グループの事業特性としてマーケットの短期的な変動等によって業績が下振れるケースも想定されることから、配当金額の変動を抑えるために株主還元方針としてDOE（株主資本配当率：前期末の株主資本に対する年間配当金額の割合）が10%以上となるように年間の配当金を設定して、中間配当及び期末配当として年2回の剰余金の配当を行うことといたしました。

上記に伴い、当社はこれまで、配当予定額は、業績予想を開示していないため未定としておりましたが、配当金額の設定に当たってDOEを採用したことから、当期の利益水準に関係なく配当予定額の公表が可能となったため、配当予想の修正を行うものです。具体的には、2024年10月1日を効力発生日とする株式分割を考慮しない場合、前期末の1株当たり株主資本の金額が534円であることから、その10%以上の金額として年間配当額を54円40銭といたしました。

なお、年間の配当金額を親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向の50%以上とすることから、下記予想額のうち、期末配当については最終的な利益水準により上方修正する可能性があります。一方で、DOEが10%以上となるように年間の配当金を設定することから、利益水準による期末配当の下方修正は予定しておりません。

2. 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2024年5月8日発表)	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想	27円20銭	27円20銭	54円40銭
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2024年3月期)	18円00銭	18円00銭	36円00銭

※中間配当の額及び支払開始日は、2025年3月期第2四半期決算に関する取締役会（2024年11月開催予定）で正式に決議する予定です。

※上記は本日公表した株式分割の影響を考慮しておりません。

※当社は、レオス・キャピタルワークス株式会社（以下「レオス・キャピタルワークス」といいます。）の単独株式移転により、レオス・キャピタルワークスの持株会社（完全親会社）として2024年4月1日に設立されました。前期実績については、レオス・キャピタルワークスの配当金額を記載しております。

なお、本日、2024年9月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有普通株式1株につき、8株の割合をもって株式分割をする旨を公表しております。株式分割の影響を反映させた配当予想は以下のとおりです。

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2024年5月8日発表)	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想	27円20銭	3円40銭	—

※1株当たり配当金の年間合計金額については株式分割の実施により単純合算ができないため表示しておりません。また、今回の株式分割は2024年10月1日を効力発生日としておりますので、2024年9月30日を基準日とする中間配当の支払につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。

以上